

Cradle Dish

クレイドルディッシュ

NAKA ivfより初のオリジナルディッシュ発売!!
ONESTEP® メディウムに最適なIVFに特化したディッシュです。

New



- 培養用ウェルに満たすメディウム量 300 μ lは無加湿インキュベーターでDay1からDay5/6までの連続培養時にメディウムの浸透圧の変化を抑えるために適したボリュームです。
- 培養用ウェル内には12個のマイクロウェルが設けられており、複数の胚を培養することでパラクライン効果が、単一の胚を培養することでオートクライン効果が期待できます。また、各マイクロウェル毎に識別番号が振ってありますので、共培養を行いながら胚の個別管理が可能です。
- フィン部分には患者名の記載やバーコードの張り付けができます。また、フタよりも本体部分の方が飛び出しているため、持ちやすい形状となっています。
- 衝撃によりマイクロウェルから胚が飛び出さない様に適度な深さの設計です。
- γ 線滅菌済みです。
- エンドトキシン検査、マウスエンブリオテストを実施しています。

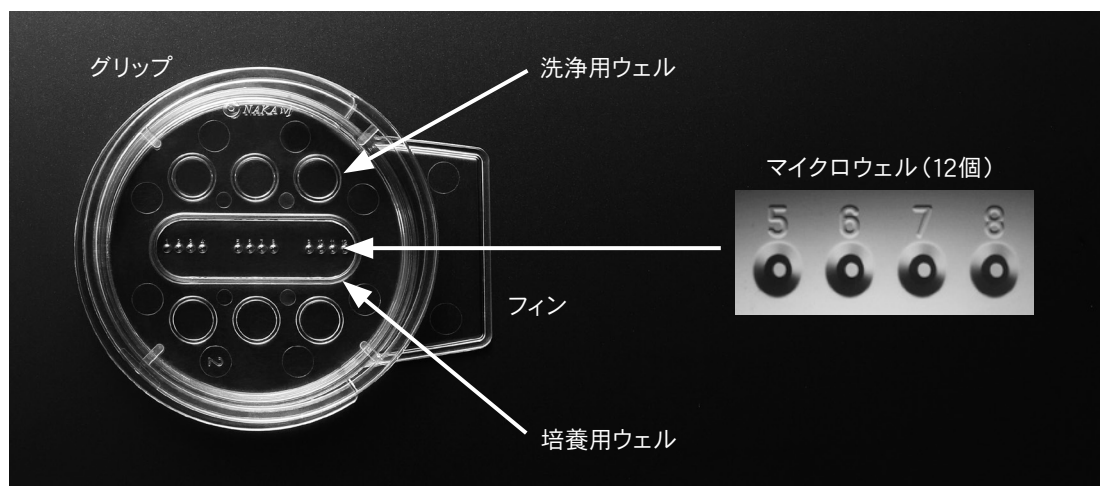
カタログ番号	品名	規格	備考
NM-TLCD12	クレイドルディッシュ	100枚(個包装)/箱	γ 線滅菌品

Cradle Dish

クレイドルディッシュ

使用例

1. デニュペットを使用して少量のメディウムを各マイクロウェルに注入します。
 2. 全てのマイクロウェルをメディウムで満たした後、容量可変ピペットを使用し培養用ウェルを300 μ lのONESTEP®メディウム(OS020)で満たします。
 3. 顕微鏡下でマイクロウェルに気泡が無いことを確認してください。気泡が確認できた場合は滅菌済みゲローダーチップを使用して取り除いてください。
 4. 必要に応じて洗浄用ウェルに20 μ lのONESTEP®メディウム(OS020)を注入してください。
 5. メディウムの蒸発を防ぐために3mlのウォッシュドオイル(WO100)で全体をカバーしてください。
 6. ディッシュにフタをしてCO₂濃度5～6%のインキュベーター内で最低4時間以上平衡化を行ってください。
 7. 平衡化の後、培養する胚をマイクロウェルに静置してください。
- ※弊社TL-Cradleで使用する際にはより良い胚の画像取得のためにできるだけウェルの中心に胚を静置してください。



※記載の仕様等は、予告なく変更される場合があります。写真と実際の製品とは若干異なる場合があります。

販売代理店

製造販売元



株式会社ナカメディカル

〒190-0012 東京都立川市曙町1-18-2 一清ビル別館
Tel.(042)529-9313 Fax.(042)529-9517

<http://www.nakamedical.co.jp>